

寒川町 平成20年度事務事業評価シート(平成19年度実施事業)

事務事業名	防犯灯整備事業			第2班	第9事業
主管課・担当名	防災安全課防災安全担当	根拠法令等	寒川町防犯灯設置管理要綱		
課長	米山弘明	体系コード	33321-01	科目コード	01-02-01-003-02

【Plan - 計画】

(1)総合計画上の位置づけ

章	安心で生きがいのあるまちづくり		
節	安心して暮らせるまちづくりを充実します		
項	交通安全・防犯対策の充実		
小項目	防犯対策の充実		
細項目	防犯活動の推進		
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいき	<input type="checkbox"/> 環境	<input type="checkbox"/> にぎわい
事業区分	<input type="checkbox"/> ソフト事業		<input checked="" type="checkbox"/> ハード事業

(2)事務事業の概要

事業期間	開始年度	<input type="checkbox"/> 平成	<input checked="" type="checkbox"/> 昭和	年
	終了予定年度	-		
事業内容	事故・犯罪のないまちづくりを推進するため、適所に防犯灯を設置する。また、既存の防犯灯の維持管理を行う。			

(3)事務事業の目的

目的	対象(誰(何)のために)	町民(歩行者)・町内通過交通者
	意図(どのような状態にしたいのか)	夜間の事故、犯罪を防止し、生活道路を安全に通行できるようにする。(事故・犯罪にあわないようにする。)

(4)成果指標

成果指標(単位)、または数値化できない成果	犯罪件数(刑法犯認知件数)					
成果指標等の設定理由	犯罪件数を減少させることにより安全なまちをつくる。					
目標値設定の考え方	17年度の犯罪件数から毎年5件ずつ減少させる。					
目標値	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	815	810	805	800	795	790

【Do - 実施】

(1)成果指標

指標(単位)	年度	平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
犯罪件数(件数)		815	828	810	614	805	/	800	/	795	/	790	/
数値化できない成果の達成状況													

(2)活動指標

指標(単位)	年度	平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
防犯灯の新設件数(件)		30	22	18	14	18	/	18	/	18	/	18	/

(3)事業費(単位:千円)

指標(単位)	年度	平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		予算	実績	予算	実績	予算	実績	予算	実績	予算	実績	予算	実績
直接事業費		15,899	15,600	16,010	15,389	/	/	/	/	/	/	/	/
財源内訳	一般財源	15,899	15,600	16,010	15,389	/	/	/	/	/	/	/	/
	国県支出金					/	/	/	/	/	/	/	/
	使用料・手数料					/	/	/	/	/	/	/	/
	その他					/	/	/	/	/	/	/	/
執行率		98.1%		96.1%									
人件費		5,128	5,128	5,128	5,128	/	/	/	/	/	/	/	/
内訳	投入人員	0.7	0.7	0.7	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/
	平均給与額	7,325	7,325	7,325	7,325	/	/	/	/	/	/	/	/
総事業費		21,027	20,728	21,138	20,517	/	/	/	/	/	/	/	/

【Check - 評価】

(1) 前年度評価シートの改善内容の実施状況

平成19年度の改善予定	平成19年度の改善結果
要望に基づき防犯灯を設置しているが、現地を確認し、必要性を判断し設置を行う。	現場確認を行い、道路照明灯、商店街街路灯との兼ね合いをとって設置した。

(2) 事務事業の評価

評価の視点	評価のポイント	評価	理由
妥当性	事務事業を実施する必要があるのか	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> どちらかと言えば妥当である <input type="checkbox"/> あまり妥当ではない	住民の安全・安心を考えると、防犯灯整備は必要不可欠である。
	町が主体となって実施する必要があるのか	<input type="checkbox"/> 町が行わなければならない <input checked="" type="checkbox"/> 町が行った方がよい <input type="checkbox"/> 町が行うべき必然性が低い	現状では、町で実施すべきであるが、自治会等との協議(役割分担)をすすめる事は可能である。
有効性	対象者の満足度や事業の達成度はどうか(成果指標の状況)	<input checked="" type="checkbox"/> 十分成果が上がっている <input type="checkbox"/> 成果は十分とはいえない <input type="checkbox"/> 成果は上がっていない	設置管理要綱に該当しない要望を除き、自治会からの要望箇所を設置できた。
効率性	事業費に無駄はないか	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 適切だが改善の余地がある <input type="checkbox"/> 効率的でない	実施手法については、修繕や球切れ等の連絡は、自治会から直接委託(契約)業者へ行うことにより、早期対応できるようにしている。

【Action - 改善】

(1) 事務事業を進めていく上での課題、解決に向けての改善内容

	課題	平成20年度	平成21年度以降
妥当性	自治会等との協働について検討する。	調査研究する。	方針決定する。
有効性	街路灯などの設置に向け、道路管理者と協議する必要がある。	協議をすすめる。	基準づくり
効率性	自治会等との協働について検討する中で、コストの削減、受益者負担を検討する。	調査研究する。	方針決定する。

(2) 事業の今後の方針(課長による評価)

活動指標の目標	<input type="checkbox"/> 高める <input checked="" type="checkbox"/> 設定どおり <input type="checkbox"/> 下げる
理由	今後も防犯灯の新規設置要望については、各自治会を通じて行き、その要望に応じていく。
成果指標の目標	<input type="checkbox"/> 高める <input checked="" type="checkbox"/> 設定どおり <input type="checkbox"/> 下げる
理由	夜間の事故や犯罪の発生抑制、安全確保を図り、犯罪件数等の減少につなげていきたい。
事務事業の方向性	<input type="checkbox"/> 方法改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・廃止・終了 <input type="checkbox"/> 統合
理由・内容	防犯灯の明るさについては、20ワットが基本だが、照度の高い防犯灯の要望については、今後検討していく。

部長確認	木内 礼次郎	確認日	2008/10/15
------	--------	-----	------------